

大桑 第141号

まさたか

8月号



市議員3期目
よろしくお願ひします！

さかえく せかい か
栄区から横浜を変える！

JR大船駅・JR本郷台駅・JR港南台駅で配っています！

栄区から、しがらみのない市政(政治)を実現します！

市議員としての約束

- 1、選挙の前も選挙の後も駅前に立ち続け新聞(広報)を配り続けます。
- 2、大桑まさたかの政務活動費を公開し続けます。
- 3、私たち市民が市政(政治)に参加する流れをつくります。
- 4、子や孫のために持続可能な横浜(社会)をつくります。

横浜市立病院について

現在、横浜市は「市民病院・脳血管医療センター・みなと赤十字病院」の3病院を
経営しています。

そのような中、今回、横浜市立の病院について取り上げようと考えたのは、「老朽化
が進む市民病院の再整備」と「脳血管医療センターの名称変更」などが具体的になって
きたためです。この件については、今後もお知らせできればと考えております。

まず、市民病院(保土ヶ谷区にあり、三ツ沢公園や球技場の近く)については、
昭和35年の開院から50年以上が経過しており、老朽化・狭あい化が進んでいます。
そのため再整備をするという方向で移転候補地を探しており、その候補地を
三ツ沢公園の一部とその隣の民有地にするということで話を進めております。

次に、脳血管医療センターですが、この病院はこれまで脳卒中の専門病院でしたが、
採算性の問題などから、今回、名称を変更し、医療機能を充実することとなりました。
名称は現時点では「脳卒中・神経脊椎センター」となっております。

大桑新聞

プロフィール

第141号(8月号)

大桑正貴(まさたか)

連絡先

横浜市議員 大桑正貴(市政報告書)

〒247-0005 神奈川県横浜市栄区桂町688-4-601

TEL : 045-892-5187

FAX : 045-892-5187

H P : <http://m-okawa.net/>

E-mail : m-okawa@mvg.biglobe.ne.jp

昭和48年(1973年)7月4日生まれ横浜育ち 血液型A型

横浜市立小山台小学校入学

大分県立大分舞鶴高校入学(1年次冬、転勤で横浜へ戻る)

神奈川県立大岡高校卒業

神奈川大学法学部法律学科卒業

平成14年(2002年)12月 アシスト株式会社退職

平成15年(2003年)4月 横浜市議員 初当選

平成19年(2007年)4月 横浜市議員 2期目当選

平成21年(2009年)9月 明治大学 専門職大学院卒業

平成23年(2011年)4月 横浜市議員 3期目当選

JR大船駅・JR本郷台駅・JR港南台駅、いずれかの駅で配布しております。

6月分の収支報告(収入は政務活動費55万円/毎月)

平成26年度6月現在の政務活動費累計残高は一38,298円です。

今月の支出の内訳

調査研究費	35,677円	資料作成費	0円
研修費	0円	資料購入費	7,375円
広報費	462,375円	人件費	0円
広聴費	0円	事務所費	78,995円
会議費	0円	事務費	11,573円

6月の支出合計は

595,995円です。

近況報告

平成26年第3回市会定例会ですが、平成26年9月3日(水)から平成26年10月21日(火)までで開催される予定となりましたので、ここでお知らせ致します。この定例会は平成25年度の横浜市の決算についての特別委員会も開かれ、約2カ月間議会が開催される予定となっております。しかし、会期については予定ですので、日程の変更がありましたら、改めて、大桑新聞でお知らせしますので、よろしくお願いします。

次に、私の事務所について、繰り返しになりますが、常時、人がいる体制をとれておりません。お手数をおかけしますが、事務所に連絡をして頂いた際には、留守番電話へのメッセージ、またはFAXをお願い致します。

横浜市がん撲滅対策推進条例について

平成26年第2回市会定例会において、横浜市議会では「横浜市がん撲滅対策推進基本条例」を議員全員の賛成(提案)で制定をしました。

この条例は、超党派の横浜市議員で作っている「がん撲滅横浜市議員連盟」の会長である田野井一雄市議員が中心となり、役員(幹事)が話し合いを重ねて、取りまとめたものです(私も幹事の1人として条例取りまとめの話し合いに参加しました)。

この条例ができるまでに、たとえば「がんを撲滅できるのか?」という根本的なところから話し合いを重ね、市民意見募集などをおこないながら、少しでも横浜市のがん対策を前に進めようという思いから条例を制定しております。また、条例の施行は10月1日からとなっておりますので、具体的な動きがありましたら、改めてお知らせします。

上郷開発について

大桑新聞ではこれまで、上郷開発について開発計画が横浜市に提出されているなどということをお伝えしてきました。そのような中、今回は、環境影響評価について、横浜市が意見書を出したので、お知らせをします。

横浜市は東急建設(株)に対して、今回(平成26年)の事業計画について「環境影響評価を再度提出する必要はない」との判断を示しました。これは、「今回の事業計画が、前回(平成19年)提出された開発計画で指摘された点を踏まえており、一定の基準を満たしている」からのようです。一方で、「工事方法や時期についてはしっかりと情報提供をする必要がある」とか「工事をおこなう時は地域の方に配慮する必要がある」などという指摘があることも、あわせてお知らせします。

横浜マラソン2015について

ここでは、横浜市において市民参加型フルマラソン(横浜マラソン2015)が開催されることになりましたので、お知らせします。

このマラソンは、平成27年3月15日(日)に開催される予定となっており、7月10日(木)から参加者募集が始まっております。また、種目としてはフルマラソン・10km車いすの10kmと2kmとなっております。最後に、参加人数は約25,000人を想定しており、交通規制などでご迷惑をおかけすることもあると思いますが、よろしくお願いします。



大桑新聞ではみなさまとともに、
栄区について考えていきたいと思っております。

HP : <http://m-okuwa.net/>
E-mail : m-okuwa@mvg.biglobe.ne.jp